

第1学年国語科 学習指導案

1. 日時 令和6年7月3日(水)第3限10:40~11:25

2. 場所 南校舎1階1年2組

3. 学年・組 第1学年2組(26名)

4. 教材名 『つばみ』川北 篤(光村図書)

5. 単元目標

(1) 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。(知識及び技能)

(2) 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。(知識及び技能)

(3) 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。(思考力、判断力、表現力等)

(4) 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。(思考力、判断力、表現力等)

(5) 言葉が持つよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、思いや考えを伝え合おうとする。

「学びに向かう力、人間性等」

6. 言語活動 文章を読んで分かったことや考えたことを伝え合う。

7. 単元の評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
① 文の中における主語と述語との関係に気づいている。(C(1)カ)	①「読むこと」において事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。(C(1)ア)	積極的に説明の順序を捉えながら文章を読み、学習課題に沿って分かったことや考えたことを伝えようとしている。
② 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。(C(1)ク)	②「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。(C(1)ウ)	

8. 単元の指導と評価計画(全8時間 本時7/8)

時	学習内容	学習評価(◎記録に残す評価○指導に生かす評価)			
		知技	思判表	主体	評価規準・評価方法等
1	<p>構造と内容の把握</p> <p>●花やつばみ、開き方などについて知っていることを出し合う。</p> <p>・図鑑や画像を見せ、身近な花を紹介し、興味を持たせる。</p>			○	【主】 〈行動観察〉

	<ul style="list-style-type: none"> ●写真を見て、答えを予想する。 ・挿絵を拡大して提示し、つぼみからどんな花が咲くか予想させることで、興味・関心を高める。予想した答えとそう考えた理由を話せるようにする。 ●単元の目標とゴールを知り、学習の見通しを持つ。 ・順序に気をつけて読むこと、おもしろいと思ったつぼみをお家の人に伝えるというゴールを話す。 				
2	<ul style="list-style-type: none"> ●教師の範読を、自分の予想と比べながら聞き、内容の大体を知る。 ●全文を音読する。 ・児童が「問い」と「答え」を意識できるようにするために、挿絵を示しゆっくり問いかけながら範読する。 ●感想を交流する。 ・全文を音読し、自分の予想した答えと比べて感想を交流させる。 <p>構造と内容の把握</p>		○	○	<p>【思・判・表①】</p> <p>〈行動観察〉</p> <p>【主】〈行動観察〉</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ●朝顔のつぼみについての文章が「問い」と「答え」という形式になっていることを知る。 ・「問い」は問題になっていること、「答え」の確認とその後「つぼみの開き方」と「開いた後の花の様子」の説明が続くことを捉えさせる。(動作化、動画) ・号車や隣と交代で読み合う。 ●写真と本文を照らし合わせながら、朝顔のつぼみの特徴を捉えて読む。ワークシート ・問いと答えを視覚的にとらえることができるように、色分けする。 ・朝顔のつぼみのおもしろいところを話す。 <p>精査・解釈・考えの形成</p>	○	○	<p>【知・技②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【思・判・表②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p>	
4	<ul style="list-style-type: none"> ●はすのつぼみについての文章が「問い」と「答え」という形式になっていることを知る。 ・朝顔のつぼみと比べることで同じ構成になっていることに気付かせる。 ●写真と本文を照らし合わせながら、はすの特徴を捉えて読む。 ・問いと答えを視覚的にとらえることができるように、色分 	◎	○	<p>【知・技①】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【思・判・表②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p>	

	<p>けする。(動作化、動画)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はすのつぼみのおもしろいところを話す。 ・文の主語に着目させ、何の説明かを確認する。 <p>精査・解釈・考えの形成</p>				
5	<ul style="list-style-type: none"> ●ききょうについての文章が「問い」と「答え」という形式になっていることを知る。 ・朝顔やはすと比べることで同じ構成になっていることや、つぼみの特徴の違いに気付かせる。 ●写真と本文を照らし合わせながら、ききょうのつぼみの特徴を捉えて読む。 ・問いと答えを視覚的にとらえることができるように、色分けする。(動作化、動画) ・ききょうのつぼみの面白いところを話す。 ・文の主語に着目させ、何の説明かを確認する。 <p>精査・解釈・考えの形成</p>	○	◎		<p>【知・技①】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【思・判・表②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ●問いと答えを確認めながら、ペアで音読をする。 ・問いのページと答えのページに分かれてペアで音読する。 ●ワークシートを使って、3つのつぼみを比べる。 ・3つの文章が同じ順で書かれていることに気付かせる。文末の書き方が同じことに気付かせる。 ・3つのつぼみを比べやすいように、教科書の文を1ページにまとめたワークシートに色分けする。 ・なぜ、あさがお→はす→ききょうの順なのか考える。 <p>考えの形成</p>	◎	○		<p>【知・技②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【思・判・表①】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p>
7 本 時	<ul style="list-style-type: none"> ●3つのつぼみ中で、一番おもしろいと思ったつぼみを選び、理由を考える。 ・3つのつぼみの中で一番おもしろいと思ったつぼみを選び、理由を考え書く。 ・「わけをはなそう」の学習を起想させ、「どうしてかというところからです。」などの話型を示す。 <p>考えの形成</p>		◎	○	<p>【思・判・表②】</p> <p>〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【主】</p> <p>〈行動観察〉</p>
8	<ul style="list-style-type: none"> ●一番おもしろいと思ったつぼみと、それを選んだ理由を友だちと紹介し合う。 ●学習をふり返る。 ・同じつぼみを選んでも理由が違う場合があることなどに 			◎	<p>【主】</p> <p>〈行動観察・ノート〉</p>

<p>気づかせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容や、問いと答えの関係を確認する。 ・新しい花(つぼみの形に特徴のある花や、児童が知っている花を選び、教科書の書き方に合わせて教師が作った文章。)から一番おもしろいと思ったつぼみを1つ選んで理由に線を引き、お隣に「おもしろいとおもったのは、～のつぼみです。どうしてかという、～だからです。」の形で発表させる。 <p>共有</p>				
---	--	--	--	--

9. 本時の展開(7/8時間目)

(1) 本時の目標

・おもしろいと思ったつぼみを、理由とともに選び出すことができる。

(2) 本時の評価規準

おもしろいと思ったつぼみを、理由とともに選び出している。思 c(1)ウ

(3) 本時の判断基準

おおむね満足できる状況(B)	努力を要する状況(C)への支援
<p>興味をもったつぼみを選び、選んだ理由を書くことができる。</p> <p>わけを話型にはめて書けている。</p>	<p>つぼみの形や開き方、咲いた様子に注目して書くことよいことを伝える。</p> <p>問いと答えや、説明(つぼみの形・開き方・咲いた様子)を色分けし、教科書に線を引かせ、視覚的に理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのつぼみを学習するときにおもしろいと思ったところなど感想を出し合っておく。 ・文型を掲示し、視覚的に文末表現を理解させる。 ・つぼみの形や開き方が分かるように、本文で確認した後、動画を見せたり動作化をしたりする。 ・3つのつぼみを比べやすいように、本文を1ページにまとめたワークシートに色分けする。

(4) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点	評価規準(評価方法)
導入	① 音読をする	・問いと答えを意識しながら読ませる。	

8分	② 前時までの学習をふり返る。	・3 つのつぼみの「つぼみのかたち」「ひらきかた」「さいたときのようす」をまとめたものを掲示し、確認する。	
展開	⑩いちばんおもしろいとおもったつぼみと、それをえらんだわけをかこう。		
12分	③ 文型を確かめる。 ④ 例文を示す。 ⑤ 今日意識する2つのポイントを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・文型「いちばんおもしろいとおもったのは、〇〇のつぼみです。」「どうしてかという、～だからです」を示して選んだつぼみと理由を書けるようにする。 ・開き方や咲いた様子について書かれていない例文を示し、正しい文を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>☆面白いと思った理由が書けている。</p> <p>☆つぼみの形・開き方・咲いた様子のいずれかに注目した文が書けている。</p> </div>	
15分	⑥ 文章を書く。 ワークシート2	<ul style="list-style-type: none"> ・1 文目は教師と一緒にやる。 ・机間指導を行い、支援が必要な児童にはワークシートを見るように促す。 	<p>思考・判断・表現②〈行動観察・ワークシート〉</p> <p>【記録に残す評価】</p> <p>主体的に学習に取り組む態度〈行動観察・ノート〉</p>
3分	⑦ 自分が書いた文を読み直す。	<ul style="list-style-type: none"> ・声に出して読み、確かめる。 	
3分	⑧ 書いた文章を友だちと読み合い感想を伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・読み合うポイントを確認する。 	
まとめ 3分	⑨ 学習をふり返り、次時の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふり返りをし、次はおうちの人に紹介し、学習したことをまとめることを知らせる。 	

